

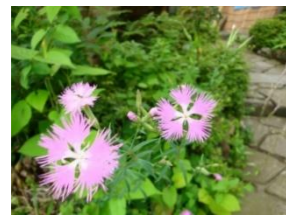
✠ キリシタン茶会 ✠

高山右近を偲んで

会場：黒門前緑地内茶室(石川県金沢市丸の内5-16)

日時：2023(令和5)年11月4日(土)10時~16時

会費：千円(生菓子・薄茶一服)



「草枯れの間垣にのこる なでしこを
別れし秋の かたみともみよ」

高山右近が金沢を去るにあたり越前屋に残したと
言われているうた



会場(黒門前緑地)

前田利家の四女豪姫の屋敷跡と言われ、
現在は旧検事正官舎・高峰譲吉博士の茶室が移築されている。



イエズス会士マルティ・コロネス制作(1915~1922)

スペインバルセロナ近郊の聖イグナチオ教会には、フランスのルイ13世やスペイン国王らと共に描かれている高山右近の壁画が存在する。このことから、右近が西欧諸国で最も名の知られた国際人であったことが窺える。(2010年 NHK歴史秘話ヒストリア) また、右近の死後、「高山右近の生涯」と題したバロック劇が、西欧諸国で幾度も上演された。(淡交社2015.2月号)

主催 石川県と縁(ゆかり)の地を結ぶ会 (問い合わせ) 090-3291-0608(松金)
後援 石川県、金沢市、北国新聞社、北陸中日新聞社、MRO北陸放送
助成 公益財団法人いしかわ県民文化振興基金



石川県と縁(ゆかり)の地を結ぶセミナー

Justo Ukon Takayama

第2回 バチカン市国と加賀藩 《高山右近》



場所 KKRホテル金沢

日時 2023(令和5)年11月3日(金・祝) 13:00~



高山右近(高栗 砂夜子画)

高栗 砂夜子(たかくわ さよこ)
富山県生まれ [1925(大正14)年-1994(平成6)年]
女子美術専門学校 師範学科 西洋画部3年修了
板画家 棟方 志功に学ぶ。
【1903(明治36)年-1975(昭和50)年】
石川県郷土史学会会員 染色史研究 加賀染研究
著書：『加賀染太郎田屋右衛門』(橋本確文堂1991)
太郎田屋興右衛門は、加賀友禅の祖として有名な宮崎友禅齋を弟子として育てた。この本は、室町時代にまで遡り、加賀染のルーツを加賀藩史上に新たに打ち立てた名著である。



主催 石川県と縁(ゆかり)の地を結ぶ会
〔問い合わせ〕 090-3291-0608(松金)、ZOOM配信 090-6270-0342(岡崎)
後援 石川県、金沢市、北国新聞社、北陸中日新聞社、MRO北陸放送
助成 公益財団法人いしかわ県民文化振興基金